

**施策名：オンライン学習システム（CBTシステム）の全国展開、  
先端技術・教育データの利活用推進**

文部科学省初等中等教育企画課学びの先端技術活用推進室  
03-6734-3803 manabisentan@mext.go.jp

<b>分野</b>	医療・教育分野での未来技術の活用	<b>総合戦略該当箇所</b>	横2-1-(2)-vi	<b>予算額</b>	令和3年度当初一般会計 721百万円
-----------	------------------	-----------------	-------------	------------	-----------------------

**特徴・ポイント**

- ✓ オンライン学習システム（CBTシステム）は、希望する全国の小・中・高等学校等で活用できる。
- ✓ また、学校教育において効果的に活用できる最新の先端技術に関する実証を実施する。

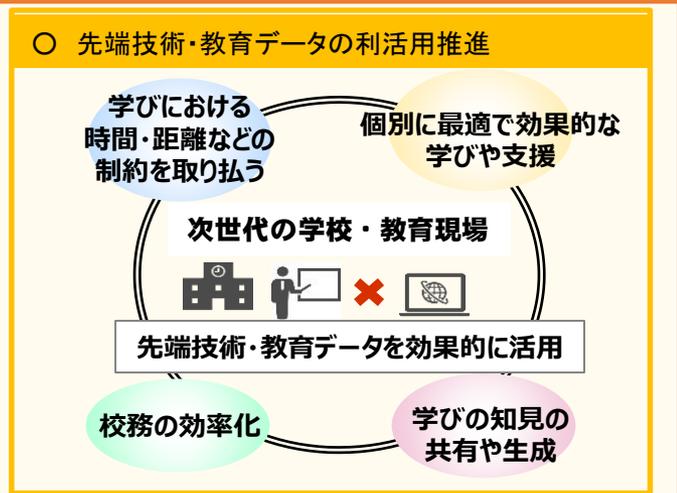
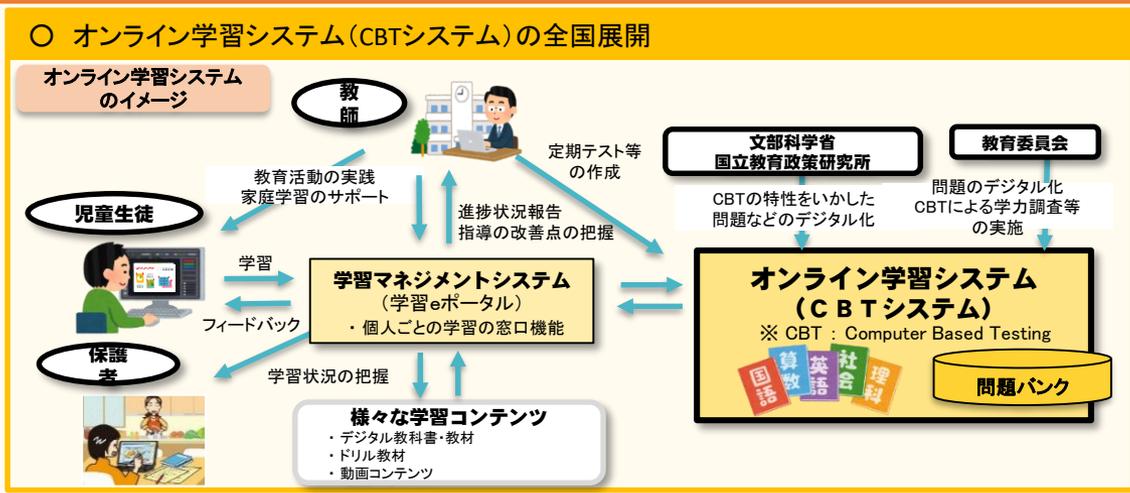
**目的**

- ・ 緊急時における「学びの保障」の観点から、パソコンやタブレットを用いて学校・家庭において学習やアセスメントができるオンライン学習システム（CBTシステム※）を希望する全国の小・中・高等学校等で活用できるようにする。（※令和2年度は、約300校の小・中・高等学校で実証）
- ・ また、「GIGAスクール構想」による「1人1台端末」を踏まえた上で、先端技術や教育データを効果的に利活用するための実証等を行う。

**概要**

- ・ オンライン学習システム（CBTシステム）を、希望する全国の小・中・高等学校等で活用できるようにするとともに、解答履歴の分析・フィードバック等を行う。
- ・ また、先端技術（AR・VRやセンシング技術等）や教育データを学校教育において効果的に利活用するために、教育現場と企業・研究機関等との協働による実証を行うとともに、最新の技術動向等について整理する。

詳細



<b>対象校種</b>	小学校、中学校、高等学校等	<b>委託先</b>	オンライン学習システム：民間事業者、研究機関等 先端技術・教育データ利活用推進：学校設置者・学校、民間事業者、研究機関等
<b>箇所数期間</b>	オンライン学習システム：希望する全国の学校 先端技術・教育データ利活用推進：数か所	<b>委託対象経費</b>	オンライン学習システム：システムの運用、解答履歴の分析等に係る経費 先端技術・教育データ利活用推進：実証等に係る経費

# 「GIGAスクール構想」の実現ロードマップ（イメージ）

全ての授業で「1人1台端末」で  
デジタル教科書をはじめとするデジタルコンテンツをフルに活用  
教師の指導や児童生徒の学びを支援する観点から教育データを活用



多様な子供たちの資質・能力を育成するための個別最適な学びと協働的な学びの実現

